

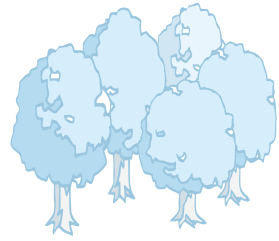
させ商工会の皆さんと意見交換し、検討・支援したい。

信州Fパワーで産業振興を

◆信州Fパワープロジェクトの中で検討されている木材の流通システムについて

問 サプライチェーンセンターと山のお宝ステーションの住み分けは。(中村)

答 現在の木材流通は、並材から良質材が混入しているため、コスト高である。サプライチェーンセンターは、森林経営計画を策定した森林の並材・低質材を市場を介さず加工施設へ搬入し、利益を還元する。計画策定に至らない、自伐林家など小規模林業者が、ステーションに持ち込み、晩



松くい虫激害地



造成中のFパワープロジェクト建設予定地

酌程度の利益を生み出す。
◆近隣自治体の松くい虫被害材の受け入れについて

問 近隣自治体からの期待も多いが、対応は。(中村)

答 平成24年度、松本地域北部では、1万1千844㎡で被害が甚大だ。激害地である安曇野市押野山では、最大時2千㎡が集積されている。病虫害除去規則で定められた破砕化の基準に添い、現地で破砕し、有償で発電用の原料で買取り、所有者に利益を還元する。

◆Fパワーを生かし産業振興
問 塩尻市森林計画にFパワープロジェクト計画を、組み入れるべきと思うがどうか。また財産区や林野組合等が本来の目的の、森林経営できるような施策は。温浴施設のその後は。(横沢)



受診率向上へ向けて今年も無料クーポン配布

答 現在の計画は平成23年度に策定された。Fパワー事業に沿った変更も考えていく。財産区等がたちゆく方法を今後検討したい。温浴施設は可能性も含め調査検討中。
問 自然エネルギーの活用は、大変重要。今後は、新しい制度も生まれると思うが、メガソーラー等の整備は規制も緩いので自然環境等守るためには条例等の検討を。(横沢)

安心と健康 福祉の まちづくり

◆健康長寿は市民の幸せ
問 女性特有のがん検診は受診率向上への取り組みが重要。

今後検診を推進する必要があるが対策は。(山口)

答 がん検診無料クーポンを実施したが、受診率は子宮頸がん、乳がん共に25%に満たない。今後も早期発見のため、平成26年度の対象者20歳・40歳と合わせて、無料クーポン未受診者を対象に実施したい。
問 高齢者が安心して地域で暮らすためには、介護・医療・生活支援等、総合的に受けられるよう体制整備が必要だが市の考えは。(山口)

答 健康長寿の延伸と切れ目のないサービスが提供される体制を整える事が重要、地域ケア会議で計画していく。高齢化により認知症の人が増加する事から、警察との連携を強化していく。



認知症高齢者の早期発見、安全確保のために